

目 次

まえがき 子学子還 ～子どもに学び子どもに還す～	3
刊行によせて 子どもを明日を信じて	5
夢を追い、生きる力をすべての子に！	6
主な用語について	8

第 1 部

学校における（軽度）発達障害児の指導・支援

第 1 章 学校における（軽度）発達障害児の指導・支援	14
第 1 節 小学校での（軽度）発達障害児の指導・支援	14
〈1〉（軽度）発達障害児の指導・支援の基本	14
〈2〉（軽度）発達障害児の指導・支援の実際	15
～ IEP に基づく指導と援助～	
1. （軽度）発達障害児の指導・支援の手順	15
2. 学習や生活上の実態把握	16
3. 保護者との懇談と生育歴の聴取	21
質問 1 （軽度）発達障害児の保護者と どう懇談したらいいのでしょうか？	21
4. 個別諸検査の実施	24
5. 校内事例研究会と共通理解・共通行動の確認	32
質問 2 教室からの逸脱や集団不適応には校内では どのように対応すればいいのですか？	32
6. 個別教育計画（IEP）の作成	46
7. IEP に基づく個別の教材・教具の製作あるいは選定	47
8. 個別指導と集団指導の場と時間の設定	48
9. Check List による総合評価と指導・支援のフィードバック	50

第 2 部

（軽度）発達障害児のための IEP

第 2 章 （軽度）発達障害児のための個別教育計画（IEP）	58
質問 3 アメリカの IEP と保護者・子どもの権利とは どんな内容ですか？	58

第1節 (軽度) 発達障害児のための IEP ～その具体的事例の紹介～	62
質問4 (軽度) 発達障害児のための IEP は どのように立案したらいいのでしょうか？	62
〈1〉 IEP の様式と記載項目	62
1. IEP の様式	62
2. IEP の記載事項	62
質問5 リソース・ティーチャー (R.T.) は (軽度) 発達 障害児とどのように関わっているのでしょうか？	68
〈2〉 LD 児 A 君の IEP	73
1. A 君の実態	73
2. IEP の具体的事例～ A 君の IEP ～	74
〈3〉 IEP による LD 児 A 君の変容	80
質問6 IEP に基づく指導・支援で A 君は どのように変わりましたか？	80
第3章 (軽度) 発達障害児のための教材・教具	91
質問7 (軽度) 発達障害児などの子ども達のために どのような教材・教具を作ればいいのですか？	91
第1節 (軽度) 発達障害児のための教材・教具の紹介	92
第4章 (軽度) 発達障害児のための継続運動	102
質問8 (軽度) 発達障害などの子ども達のために どのような運動をしたらいいのですか？	102
第1節 毎朝短時間に継続する運動	103
第2節 基礎学習能力を高めるための運動	108

第3部

初期の LD 児の治療教育と課題 LD 児の出現率とその心理的特徴

第5章 初期の LD 児の治療教育と課題	114
第6章 LD 児の出現率とその心理的特徴	118
第1節 LD 児の出現率	120
〈1〉 調査対象	121

〈2〉 第一次調査（スクリーニングテスト）	121
1. 調査内容	121
2. 調査結果	123
3. 調査結果の結論	124
〈3〉 第二次調査（精査テスト）	124
1. 精査テストの対象児	124
2. 精査テストの内容	124
3. 精査テストの結果	129
〈4〉 LD の出現率	131
第2節 LD 児の心理的特徴	132
〈1〉 LD 児の心理的特徴を把握する方法	132
〈2〉 LD 児群と健常児群の検査結果	132
1. WISC-R 知能検査の結果	132
2. B.G.T. の結果	133
3. S.S.T. の結果	135
〈3〉 LD 児の心理的特徴	136
1. WISC-R 知能検査の結果から	136
2. 神経心理学的検査 B.G.T. の結果から	137
3. 神経心理学的検査 S.S.T. の結果から	138

資 料

ベンダー・ゲシュタルト・テスト (B.G.T.) の実施法と事例	139
I 概要	139
II 検査の構成（コピッツ法）	140
III 実施手順（コピッツ法）	140
IV 検査の進め方の要点	142
V 検査実施後の処理（コピッツ法）	144
VI 事例	144
VII おわりに	148
あとかき	150
参考文献	152